



自転車乗車用ヘルメットの着用実態調査結果

～福岡県警察独自調査～



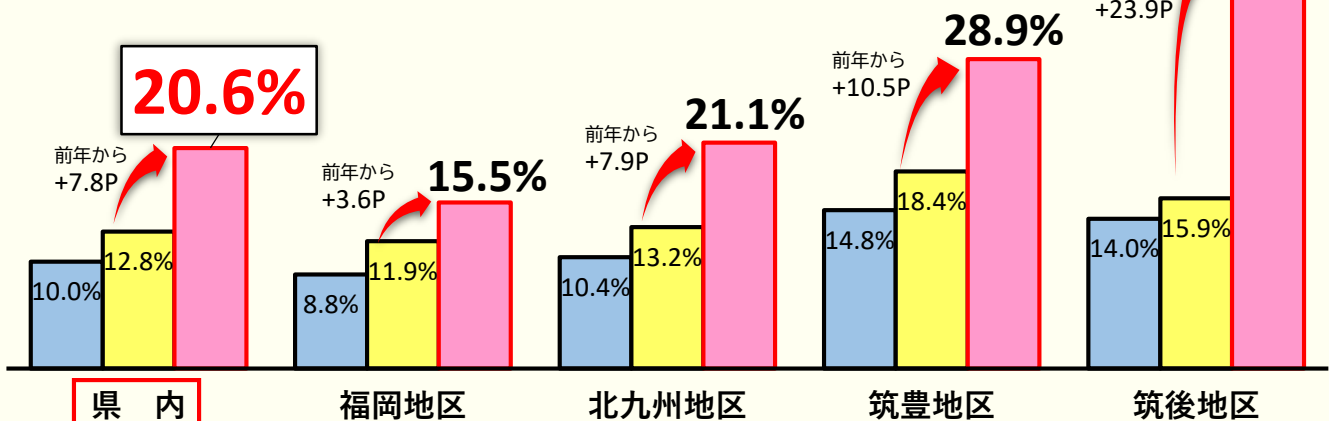
地区別着用率

■ R5 ■ R6 ■ R7

調査期間: 令和7年6月2日～同月30日

調査場所: 県下の駅、商店街周辺等の36か所

※ 令和5年・令和6年は37か所で調査を実施

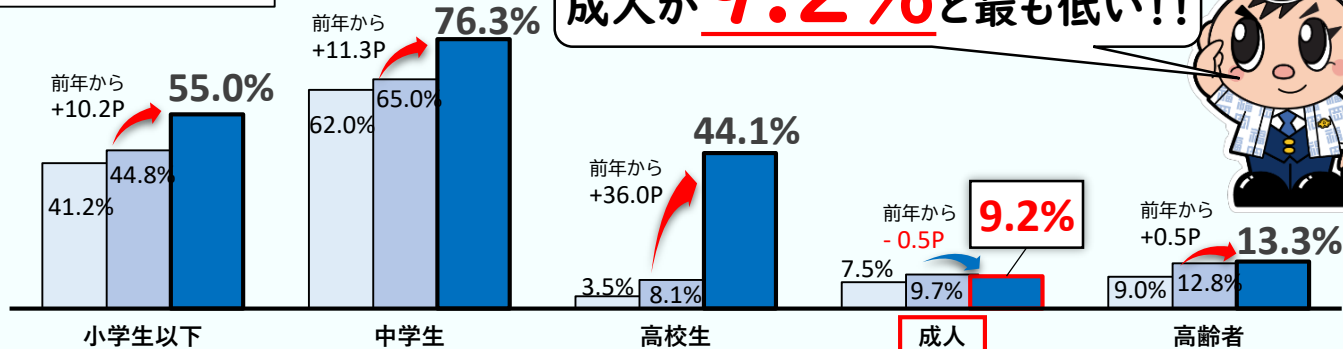


地区別	県内		福岡地区		北九州地区		筑豊地区		筑後地区	
	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減
平均	20.6%	+7.8P	15.5%	+3.6P	21.1%	+7.9P	28.9%	+10.5P	39.8%	+23.9P
調査数(うち着用)	10,770人(2,220人)		7,061人(1,093人)		1,739人(367人)		218人(63人)		1,752人(697人)	

年代別着用率

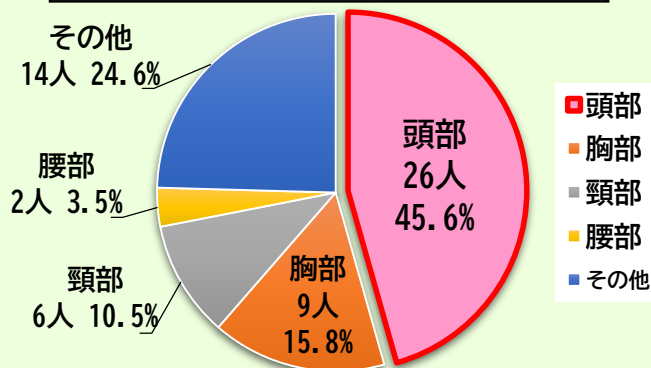
□ R5 ■ R6 ■ R7

成人が9.2%と最も低い!!



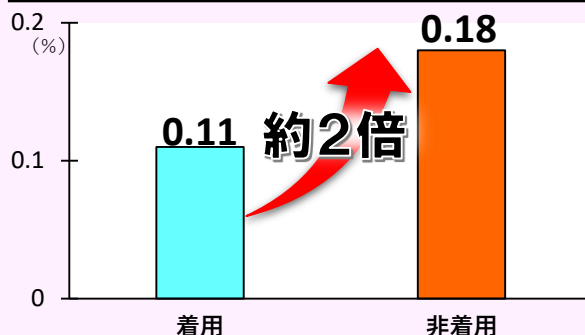
年代別	小学生以下		中学生		高校生		成人		高齢者	
	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減	着用率	増減
平均	55.0%	+10.2P	76.3%	+11.3P	44.1%	+36.0P	9.2%	-0.5P	13.3%	+0.5P
調査数(うち着用)	202人(111人)		477人(364人)		2,194人(967人)		6,675人(616人)		1,222人(162人)	

自転車乗車中死者の人身損傷主部位 【令和2年～令和6年合計】



注「その他」は、顔部、腹部等をいう。

ヘルメット着用有無別「頭部」損傷致死率の比較 【令和2年～令和6年合計】



注 自転車乗車中死傷者に占める人身損傷主部位が「頭部」であった死者の構成率を比較したもの